

木材の安定的な供給と需要拡大を図るため、「信州の木自給圏構築伊那谷流域部会」による広域的な取り組みや、「南信州木づかいネットワーク」など関係団体との連携した対策を進める。

また、森林認証材の販路拡大や公共施設の木造・木質化による地域材利用を積極的に推進するとともに、未利用森林資源の有効活用の観点から、ペレットストーブなどの普及や再生可能エネルギーへの利用の促進に努めるものとする。